

プラレールチェーンSP55、80シリーズ用取扱説明書

本製品の正しい使い方をご理解いただく為に、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読みくださいますようお願いいたします。(写真中のマーク・矢印等は説明の為、過大表現してあり実際の製品とは多少異なります。)

⚠ 注意

- 本体組立て及びフラップ開閉には、先端幅8mm及び3mmのマイナスドライバーを使用いたしますので、お客様にてご用意ください。
- 本体組立て及びフラップ開閉時等指定工具をご使用の際、必ず手袋を着用しケガをしないようにご注意ください。
- 組立て、分解作業を行う際にはケガをしないよう十分な装備をして行ってください。
- プラレールチェーンは移動いたしますので、組立てについては説明書を良く読んでご理解いただいた上で行いませんと作動中の分解を引き起こしますので十分に注意してください。

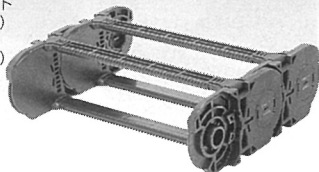
1. 納入状態

1: プラレールチェーン本体と取付金具は、別売りです。
取付け用金具は、部品単体でご注文ください。

プラレールチェーン本体(組立て済み形態)

構成

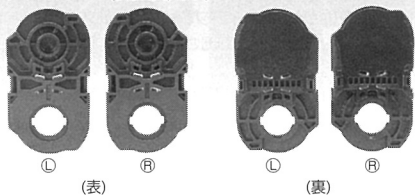
- ・ サイドプレート
(リンク数×2)
- ・ フラップ
(リンク数×2)



サイドプレート

構成

- ・ サイドプレート(表裏L/R形状)



(表)

(R)

(L)

(R)

フラップ [U]

構成

- ・ フラップ(表裏形状)



(表)

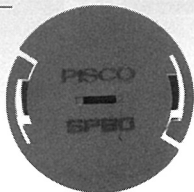


(裏)

ジョイントカラー

構成

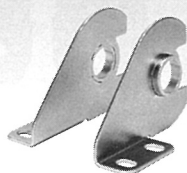
- ・ ジョイントカラー
(リンク数×2)



移動端・固定端共通 外側取付用金具

構成

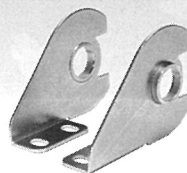
- ・ 外側取付用金具
(移動端、固定端、
内周、外周共通)



移動端・固定端共通 内側取付用金具

構成

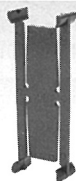
- ・ 内側取付用金具
(移動端、固定端、
内周、外周共通)



仕切板

構成

- ・ 仕切板
(×注文数)



棚板

構成

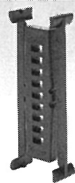
- ・ 棚板
(×注文数)



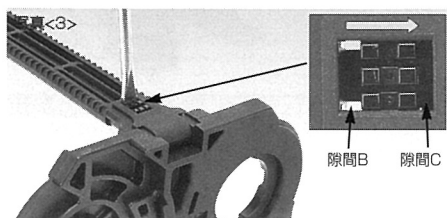
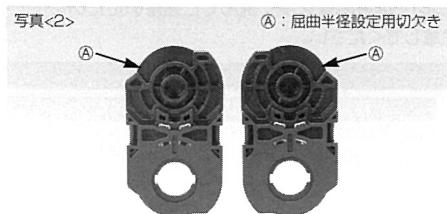
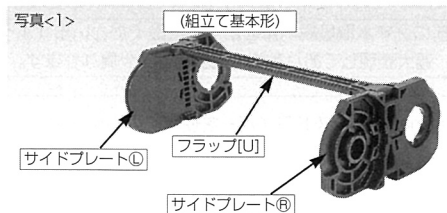
棚仕切板

構成

- ・ 棚仕切板
(×注文数)

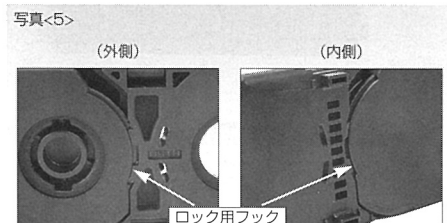
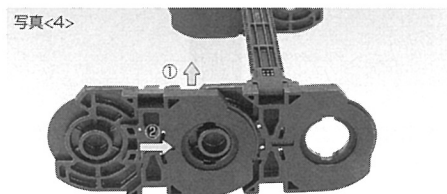


2. 本体の組立て

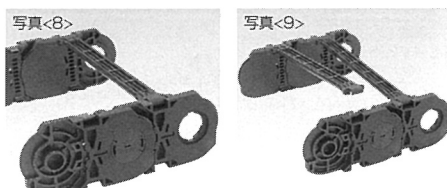
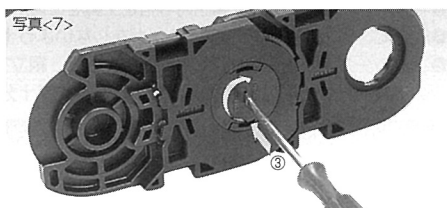
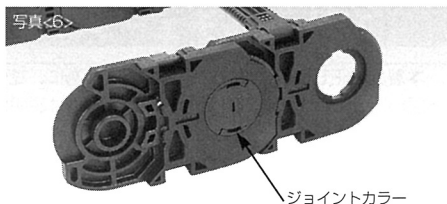


組立て手順:

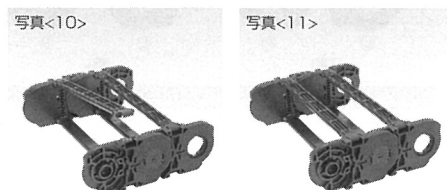
1. 写真<1>の基本形を作成する。写真<2>のA切欠き部を天側へ向け、A部側へフラップを組み立てる。
2. 写真<3>でスライドブロックの隙間Bへマイナスドライバー(幅8mm)を押し込み、スライドブロックを矢印方向へスライドさせ、サイドプレートと完全にロックする。(スライドが停止するまで移動させる) L、R側両方向行う。



3. 基本形のサイドプレートL、Rと同じ向き別のサイドプレートを写真<4>の①矢印方向(基本形サイドプレート側)へ押さえ付けながら、写真<5>のように、ロック用フックが外側内側共に完全に噛み合う様に、写真<4>の②矢印方向へ移動させ、仮組をする。L、R側両方向行う。

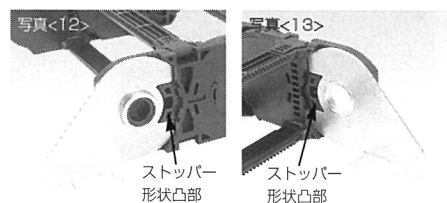


4. 写真<6>の向き(形式表示刻印がサイドプレートR表示文字に対して90度X)にジョイントカラーをはめ込みます。
5. 写真<7>のように、ジョイントカラーの表面ドライバー用溝へ、マイナスドライバーを差し込み、矢印③方向へ押し込みながら、サイドプレートR表示文字と同じ向きになるように、90度回転させ、マイナスドライバーを引き抜く。写真<8>
6. 写真<9>のように、フラップを組み立てる。(手順2参照)



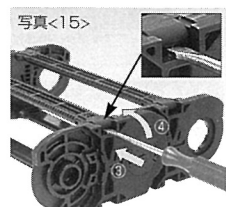
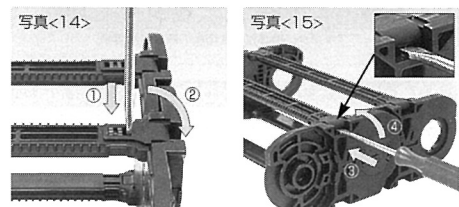
7. 写真<9>にて組付けたフラップ側を地側へ反転させ、手順2によりフラップを写真<10>のように組み立てる。
8. 写真<11>にて本体増設組み立て完成。以降手順1～7を繰り返し、多数リンクを組み立てる。

3. 取付金具の装着、組立て



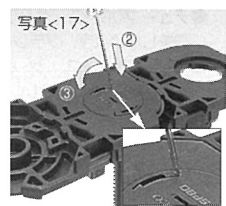
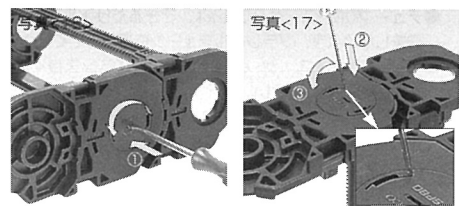
1. 写真<12>の移動端側は、サイドプレート外側ストッパー凸形状と金具切欠き形状を合わせ、サイドプレートボス部へ、金具の穴をしっかりと押し込む。
2. 写真<13>の固定端側は、サイドプレート内側ストッパー凸形状と金具切欠き形状を合わせ、サイドプレート穴部へ金具ボスをしっかりと押し込む。

4. フラップの開閉



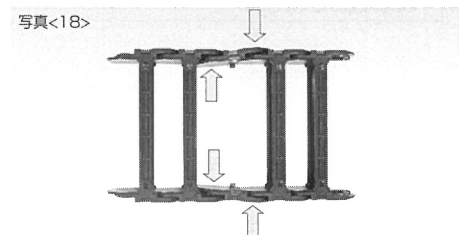
1. 写真<14>のように、マイナスドライバーを前記写真<3>隙間C部へ矢印①方向に差し込み、マイナスドライバーを矢印②方向へ倒すことで、スライドブロックを移動させ、フラップのロックを解除する。L側R側共行う。
2. 写真<15>で矢印③のようにマイナスドライバーを押し込みながら、矢印④方向へ押し上げることで、フラップを外す。
3. 閉じる時は、組み立て工程手順2に従い閉じる。

5. リンクの切り離し



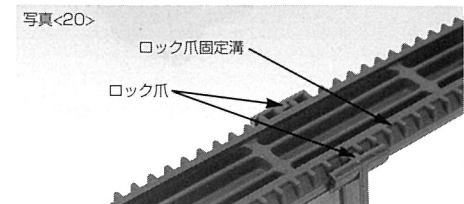
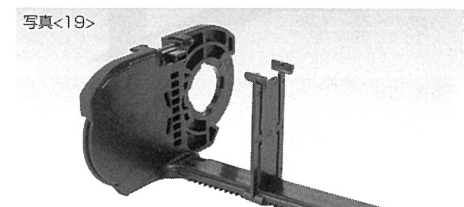
1. 写真<16>のように、切り離したいリンクのフラップを上、下とも外す。
2. 写真<16>のように、ジョイントカラーのドライバー用溝へマイナスドライバーを差し込み、矢印①方向へ押し込みながら、マイナスドライバーを90度回転させ、ジョイントカラーのロックを解除する。
3. 写真<17>のように、ジョイントカラーの爪部隙間へ、3mmのマイナスドライバーを矢印②方向へ差し込み、押し込みながら矢印③方向へマイナスドライバーを倒して、ジョイントカラーを外す。

6. 多数リンク同士の結合



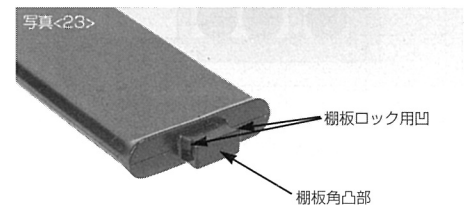
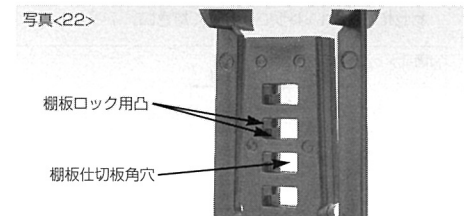
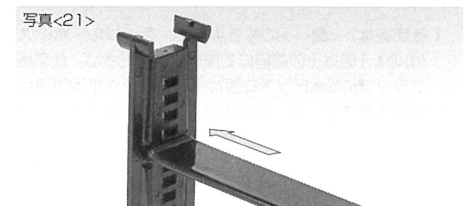
1. サイドプレートの増設する側とされる側のL、Rが必ず同じ向きになるように注意し、写真<18>のように、連結するブラーレチェーン間に斜めに組み入れ、組立手順1～7に従い、連結する。

7. 仕切板の取付け

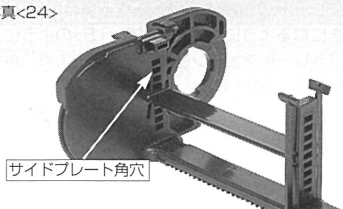


1. 仕切板を装着するリンクのフラップを開け、写真<20>のように仕切板ロック爪がフラップのロック爪固定溝へ確実に入るように注意して、写真<19>のように仕切板を装着し、組立手順2に従い、最初に開けたフラップを装着し組み立てる。

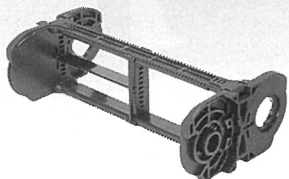
8. 棚仕切板の取付け



写真<24>



写真<25>

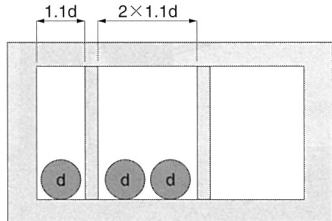


1. 写真<22>の棚板ロック用凸と写真<23>の棚板ロック用凹の向きが必ず同じになるように注意し、棚を作成したい任意位置の棚仕切板角穴へ、棚板角凸部が完全に納まるまで写真<21>のように差し込む。
2. 写真<24>のように、棚板とフラップが平行になるよう注意し、サイドプレート角穴の各穴を選択し、棚板の角凸部を組付ける。(棚仕切板をフラップへ装着する手順は「7.仕切板の取付け」手順と同様)
3. 組立手順2に従い、外しておいたフラップを装着し、組み立てる。

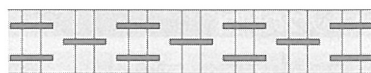
9.仕切板、棚仕切板設置注意

1. 仕切板は、<図-1>にあるように、ケーブル・ホース径(d)の1.1倍以上の間隔にて取付けてください。仕切板はフラップに5mmピッチに設けられたロック爪固定溝に組付け可能です。尚、隣り合う仕切板の最小ピッチは15mmとなります。
4. 仕切板は、<図-2>にあるように、1リンクおきに設置する事をお勧めいたします。又、1リンク当たり複数の仕切を必要とする場合は、仕切板同士ができる限り隣り合わせにならないようにご配慮ください。

<図-1>



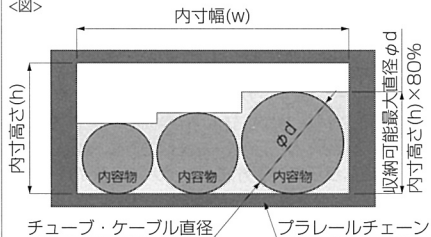
<図-2>



10.ホース・ケーブルの収納及び取付けに於ける注意事項

- チューブ(ホース・ケーブル)の収納量は、ブラレールチェーンの内容量=内寸高さ(h)×内寸幅(w)の70%以内に納まるようにしてください。
(下図の 部を参照ください。)
- チューブ(ホース・ケーブル)の直径がブラレールチェーンの内寸高さ(h)に対して80%以内に納まるタイプを選定してください。(下図を参照ください。)
- 内容の違う物(エアータブ・水タブ・導線等)を一緒に収納する場合は、収納する物の中で屈曲半径が最大の物に合わせ、ブラレールチェーンの屈曲半径を選択してください。(下図を参照ください。)
- 仕切板を取付ける事により内容物の配列がそのまま維持されます。摩耗、削れ等に対して大変有効です。
- チューブ(ホース・ケーブル)は、できるだけ水平に並べて交差しないよう、ブラレールチェーンに収納してください。
- チューブ(ホース・ケーブル)は、左右バランス良く配列し、収納してください。
- 内容物は上下左右バランス良く配列し、特に直径の違う物の場合は、内容物同士が互いに乗り上げ交差しない直径の配列にしてください。
- 内容物に引張りや負荷が掛からないようにする為、ブラレールチェーンの両端部で内容物をしっかり固定してください。

<図>



※.ブラレールチェーン本体及び隣り合う内容物の間にφd×0.1の隙間を設けてください。

販売元／株式会社 **ピスコ販売**

本社・営業部／長野県上伊那郡南箕輪村3884-1 〒399-4586
TEL:0265(76)2511(代) FAX:0265(76)2851

製造元／株式会社 **日本ピスコ**

TEL:0266(28)6072(代) FAX:0266(28)7349